

日本放射線腫瘍学会 第39回学術大会

ランチョンセミナー2 (LS2)

革新的なAI技術で繋ぐ 放射線治療の未来

～現場での実証成果がもたらす効率化とLLMの可能性～

2026 年 11 月 12 日 (木) 12:40-13:40

会場：第2会場（幕張メッセ 国際会議場 2F 国際会議室）

（〒261-8550 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目1）

座 長

大西 洋 先生

山梨大学
放射線治療学講座 教授

演 者 1

高松 繁行 先生

金沢大学附属病院
放射線治療科 科長

演 者 2

木村 智樹 先生

高知大学
医学部放射線腫瘍学講座 教授

セミナー内容

AI技術は放射線治療の現場をどう変えていくのか。
効率化の実際から、LLMがひらく次の可能性まで、これからの治療の
未来像を展望します。

- ・ 現場での実証 — 研究・臨床の現場から見えてきたAI活用の手応え
- ・ 効率化 — 治療計画の現場作業がどう変わりつつあるか
- ・ LLMの可能性 — これからの放射線治療にLLMがどう関わりうるか

本学術大会のランチョンセミナーは事前予約制です。詳細は学術大会HPをご確認ください。
※事前予約は参加登録システムより可能です。

共催

日本放射線腫瘍学会第39回学術大会
アイラト株式会社

お問い合わせ：info@airato.jp